[年度] 平成20年度和歌山県農林水産総合技術センター研究成果情報

「成果情報名]大果、高糖度なイチゴ新品種「C19」の育成

[要約]「C19」は「さがほのか」と「紅ほっぺ」の交配実生から選抜・育成した促成栽培向けの新品種であり、平均果実重が約24gで非常に大きく、糖度が高い。また、総収量が多く、上物率が90%以上と非常に高い。

[キーワード]イチゴ、品種育成、促成栽培、大果、高糖度

[担当機関名]農業試験場 栽培部

「連絡先 1 0736-64-2300

[部会名]野菜・花き

「分類 1 指導

[背景・ねらい]

本県の主要品種「さちのか」は果実品質に優れ市場評価が高いものの、収穫開始が12月 下旬からと遅く、果実が小さく、小果も多いことから、摘果、パック詰め作業に時間がかかり、収量も少ない。そこで、早生、大果で収量が多く、果実品質も良い品種を開発する。

「成果の内容・特徴]

- 1.「C19」は「さがほのか」を子房親、「紅ほっぺ」を花粉親に交配した品種である。
- 2.草姿は立性で、草勢は強く、収穫開始期の草高は「紅ほっぺ」と同等で高い。小葉は「さがほのか」に似てやや丸く、「紅ほっぺ」よりも大きい(図1、表1)。
- 3. 頂果房の花芽分化時期は9月13~15日、開花時期は10月下旬、収穫開始時期は12月10日頃である。頂果房の花数は平均7.2花と少なく、摘果は不要である(表1)。 腋花房の出蕾の揃いは良い。
- 4.「紅ほっぺ」、「さがほのか」に比べ、初期収量は少ないが、4月までの総収量は同等以上である。上物率が90%以上と非常に高く、乱形果や奇形果の発生が少ない(表2)。
- 5.果形は円錐形で丸みを帯びており、ボリューム感がある。果色は鮮赤色で「さがほのか」に似る(図1)。果実の平均一果重は24.1gとかなり大きく、果房の第1花は3 L~4Lになるとともに、S以下の果実はほとんどない(表2)。
- 6.食味について、糖度は「さがほのか」、「紅ほっぺ」よりも高い。酸度は「さがほのか」 より高く、「紅ほっぺ」よりも低い(表3)。

[成果の活用面・留意点]

- 1.炭疽病、うどんこ病に弱いため、防除対策を徹底する必要がある。
- 2. 栽培条件によってはガク枯れや心止まり株、果実の裂皮が発生するので、潅水や温度管理、肥培管理を適正に行う。
- 3.低温期や葉裏の果実では、着色不良果が発生しやすいので、玉出しと葉除けを行う。
- 4.草高が高くなりすぎると着色不良果、奇形果の発生が多くなるので、特に秋季の温度管理や肥培管理に注意する。

「具体的データ]



図1 「C19」の果実と草姿

(左:頂果房収穫期、中央:第一次腋果房第1果、

右:頂果房第3果(左から、さがほのか、C19、紅ほっぺ))

表 1 「C19」の開花特性および生育特性

 品種	開花日	収穫	花数	草高	葉柄長	小葉長	小葉幅	 草姿
		開始日	(花)	(cm)	(CM)	(CM)	(cm)	
C19	10/28	12/11	7.2	34.5	23.0	12.4	9.9	立性
さがほのか	10/24	11/30	11.4	22.1	15.5	9.5	8.0	中間 ~ やや立性
紅ほっぺ	10/25	12/5	18.7	32.6	24.1	10.9	8.2	立性
まりひめ	10/29	12/6	22.1	28.5	19.2	10.5	7.8	中間 ~ やや立性
さちのか	11/6	12/21	18.3	21.1	15.5	8.0	6.8	中間 ~ やや立性

注)定植:2008年9月12日(「さちのか」のみ9月17日)

調査日:2008年12月10日、葉柄長は新生第3葉、小葉長、小葉幅は新生第3葉の中心小葉を測定

表2 「C19」の収量および上物率、一果重

品種・系統			_ 上物率	一果重					
四性 尔 尔 欣	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計	(%)	(g)
C19	7	113	111	145	400	290	1067	93	24.1
さがほのか	27	122	132	192	204	181	858	88	18.4
紅ほっぺ	0	143	168	178	149	198	836	73	18.8
まりひめ	13	140	172	129	199	267	920	82	19.3
<u>さちのか</u>	0	48	173	78	91	230	620	64	15.8

注)定植:2006年9月14日(「さちのか」のみ15日)、加温:夜温最低5 (朝夕は10~12)

電照:12月25日~2月15日(15時間日長)、収量は9g以上の可販果収量、

上物率は可販果収量に占める13g以上の正形果収量の割合、一果重は可販果の平均重量

表3 「C19」の果実糖度および果実酸度

		- 7 7 7 7 7 1	<u> </u>							
 品種・系統 -		糖	度(Bri	x)			滴定酸(%)			
品種・系統-	1/4	2/12	4/3	4/28	平均	2/12	4/3	4/28	平均	
C19	10.7	11.2	10.3	9.0	10.3	0.49	0.60	0.56	0.55	
さがほのか	8.2	8.3	9.2	8.2	8.5	0.41	-	0.45	0.43	
紅ほっぺ	8.8	10.6	9.0	10.1	9.6	0.61	0.60	0.75	0.65	
まりひめ	9.1	10.5	9.0	8.1	9.2	0.46	0.46	0.49	0.47	
さちのか	9.8	10.7	8.7	8.4	9.4	0.56	0.52	0.65	0.58	

注)定植:2007年9月20日

調査果実数:各5果、糖度はBrix、滴定酸はクエン酸換算値、- は未測定

[その他]

研究課題名:果菜類の産地レベルアップ技術開発

予算区分:県単 研究期間:平成14~20年

研究担当者: 西森裕夫、東卓弥、田中寿弥、松本浩幸

発表論文等:なし

- 3 -	
-------	--